



水田に古代ロマンが花開く

6月16日、古代蓮の里東側の水田で、田んぼアート米づくり体験事業(田植え作業)が行われ、市内外から約600人が参加しました。

今年は、2.8ヘクタールの水田に、「彩のかがやき」など7品種5色の苗で描かれる「古代蓮の精」がテーマ。「田んぼアートの面積が世界一」として、ギネス世界記録に認定されることを目指します。また、スペシャルゲストとして、ミス・ユニバースジャパン埼玉代表の筒井菜月さんも田植え作業に参加し、イベントに花を浴びました。

参加者は、田んぼのぬかるみに足を取られながらも、一つ一つ丁寧に苗を植えていました。



緑のカーテンで夏も快適

5月19日、産業文化会館南側芝生広場で、ゴーヤの苗400本が配布されました。

この催しは、地球温暖化対策の一環として、市民の皆さんに「緑のカーテン」を設置してもらうために行ったものです。

夏になると青々とした葉を茂らせ、暑い日差しを遮ってくれることで快適な生活を送ることができるとともに、省エネ効果もあるといわれている緑のカーテン。苗を受け取った方は、「エコで環境にやさしい生活を始めてみよう」という意識をさらに高めることができたようです。



暑い夏を健康に乗り切るために

6月1日、「みらい」文化ホールで、健康づくり講演会「夏のけんこう気象セミナー」が開催されました。

第1部では、竹下浩一さん(大塚製薬株式会社)による「効果的な水分補給」についての講演、第2部では、気象予報士の井田寛子さんによる「天気予報から分かる健康情報」について、実験を交えた講演が行われました。

会場を訪れた方は、健康に夏を乗り切るための熱中症対策に正しい知識を身に付けようと、熱心に耳を傾けていました。



「住まいる行田プロジェクト」がスタート

5月31日、市役所で「住まいる行田プロジェクト」発足式が行われました。

このプロジェクトは、定住人口の増加を図るため、市内に定住する子育て世帯の住宅取得を奨励しようと、市からの奨励金の交付とともに、市内の協力建築事業者などが独自に特典サービスを提供することで、官民協働により定住化を促進する取り組みです。

この日は、プロジェクトの参加メンバーが一堂に会し、「定住促進宣言」を力強く唱和しました。業種を超えて同じ目標に向かって挑むこのプロジェクト。さらに大きな輪となって、まちの活力創出と地域経済の活性化につながることを期待されます。



熱中症予防とその対処方法を学ぶ

6月7日、太田東小学校で大塚アカデミー公開講座「暑さに負けないからだづくり」と題した熱中症予防についての講話が行われました。

この講座は、本市と大塚製薬株式会社との間で締結した「健康づくりにおける相互応援協定」に基づき、学校生活における熱中症対策の普及を図ろうとするもの。講師を務めた竹下浩一さん（大塚製薬株式会社）は、熱中症が起こる原因や症状、さらにはその対処方法を分かりやすく解説しました。参加した児童とその保護者は真剣な表情で話を聞き、熱中症予防のためには水と塩分の適度な補給で体内の水分バランスを整えることや、日ごろの体調管理が大切であることを学びました。



地域の連携を強めて

6月6日、埼玉小・中学校合同の避難訓練が行われました。

行田警察署の指導のもと、不審者に声を掛けられたときの対処法など、実演を通して熱心に学んだ児童・生徒たち。その後、地域の方に見守られながら、児童たちは頼もしい中学生のお兄さん・お姉さんに連れられて、一斉に下校しました。この取り組みを通して、児童・生徒たちをはじめ、学校や保護者の方など、地域の連携をさらに強くすることができました。



行田の歴史や文化を歩いて学ぶ

5月25日、行田ロータリークラブ主催（古沢勇治会長）の行田ふれあいウォーキング「古代ロマンと歴史絵巻ウォーク」が行われ、約300人の方が参加しました。

水城公園を出発し、埼玉古墳群、古代蓮の里、成就院、忍城址など市内の名所や史跡を歩いて訪れました。参加者は、行田の歴史や文化を歩いて学ぶだけでなく、緑豊かな行田の自然を満喫していました。





青いユニフォームがトレードマーク
地域の安心・安全の要

竹内誠三郎さん (74歳・佐間)

今月は、青い帽子、青いベストに腕章といういでたちで、38年間、雨の日も風の日も地域の安全を見守り続けてきた竹内誠三郎さんを紹介しします。

不審火や空き巣などの犯罪が相次いで発生していた昭和50年に「自分たちのまちは自分たちで守ろう」という思いで結成された向町防犯協会に参加したことがきっかけで、地域の安全活動に関わるようになりました。以来、地域の協力を得ながら、地域の安全に尽力し続けてきた竹内さん。その後、同会の副会長を経て、平成7年に市の地域防犯推進委員、翌年には同委員の佐間地区支部長に就任しました。さらに、平成17年に児童・生徒を安心して通学させることを目的に結成された「みまもり隊」の代表を務めるなど、地域を守る一員として欠かせない存在となりました。その長年の功績が認められ、平成24年9月に、全国防犯協会連合会が主催す



る全国各地安全運動中央大会で、防犯栄誉銅賞を受賞したのです。

竹内さんの一日は、東小学校や南小学校周辺に通学路で行う、子供たちへの安全指導から始まります。遠くに小さな黄色い帽子が見えると、青い誘導棒を握り直し、緊張感の中にも子供たちに対する温かいまなざしを注ぎながら、安全に登校させます。毎朝声掛けをしているせいも、最初はよそよそしく返事をしていた子供たちからも、自然と元気なあいさつをされるようになったそうです。「みんなが気軽に声を掛け合えるようになると、まぢ全体が明るくなるよね。それが、防犯対策にもつながるんだよ」とほほ笑む竹内さんは「保護者の方をはじめ、地域の皆さんは、この青いユニフォームを見ると安心するそうです。期待されている分、身が引き締まるよ」とトレードマークの青い帽子をかぶり直して誇らしげに語ります。

他にも、防犯青色パトロール車で市内の小・中学校周辺を巡回するなど、地域の安全に目を光らせています。

「私が今まで活動できたのも、全ては家族や防犯推進委員のメンバー、地域の皆さんの協力があったこそ。健康である限り、生涯続けていきたいと思えます」と感謝の気持ちと今後の目標を語る竹内さん。これからも、誰もが安心して毎日を通りかかろう、おなじみの青いユニフォームに身を包み、地域の皆さんと共にわがまちの安全を守り続けます。

私の作品

俳句

◎皆さんの作品を募集しています。
◎俳句は毎月5日までにがき・封書で広報広聴課へ応募ください。

深木町 松岡 東籬
更衣湯呑みの柄も替えてみる

荒木 藤田 明枝
父の日や手作りズボン手土産に

忍 丸山 連子
羽抜鶏暮色になおも身のほそる

城西 新井 禮子
薫風に誘われ登る金山城

須加 藤野 治男
葉桜の陰で一息農夫かな

押上町 竹内 蒼子
新緑を分け入って見る薄縹

白川戸 鈴木 都子
吹き渡る風に波打つ麦の秋

長野 吉野 らん
初夏となり歩き始めた赤い靴

富士見町 森 節子
母植えし白きすゞらん優しけり

城南 橋本千枝子
水攻めは昔の話城若葉

城南 関口 操
立ち葵空に向かつて一直線

城西 佐藤ヤスコ
湯たんぽに昔を偲ぶ老いし母

下須戸 澤田 郁
いっしゅんの鷺草の揺れ白きかな

前谷 町田 貞子
風さえもスキップしてる五月晴れ

向町 渡月 峯
鯉職掴めと曾孫背で指図

城南 飯野 里子
胡蝶花や金鑽参りのそこかしこ

長野 野中せき子
凜と咲く姉の遺せし薔薇一輪

城西 鈴木 正夫
小宇宙説く盆栽師初夏の風

持田 二瓶 弘子
菖蒲湯や心ほっこり身を委ね

(木島 斗川 監修)

はじめまして

平成24年
7月生まれの
おともだち



平成24年9月生まれの
お子さんを募集します

- 7月1日(月)～31日(水)に電話またはEメールで広報広聴課 広報広聴担当(内線318) ※応募要領は市ホームページをご覧ください。
- 応募者多数の場合は、8月2日(金)午前11時から市役所203会議室で公開抽選を行います。

応募待ってるよ!



本山 隼伍ちゃん (富士見町)
平成24年7月20日生まれ
父 晃久さん 母 陽子さん
「千紘と仲良く 健康に育ってね♡」



関和 琉生ちゃん (馬見塚)
平成24年7月7日生まれ
父 智史さん 母 久子さん
「みんなの癒し♡ 我が家のアイドル☆」



小松 稟佳ちゃん (藤原町)
平成24年7月14日生まれ
父 和弘さん 母 喜美さん
「いつも元気な 癒しの天使♡」



茂木 快斗ちゃん (富士見町)
平成24年7月11日生まれ
父 佑哉さん 母 風花さん
「食べてる時の 眩しい笑顔♡」



高橋 侑那ちゃん (佐間)
平成24年7月9日生まれ
父 優也さん 母 景子さん
「パパとママの宝物♡」



小野田 愛梨ちゃん (緑町)
平成24年7月14日生まれ
父 隆弘さん 母 清美さん
「素直で優しい子に 育ってね♡」



ぎょうだの会社を クローズアップ!!

テイ・エス テック株式会社 世の中に存在を期待される 企業を目指す



会社プロフィール

代表取締役社長 井上満夫

事業内容 四輪車用シート、四輪車用内装品、二輪車用シート、二輪車用樹脂部品などの製造販売

世界13カ国38法人67拠点の幅広いネットワークを生かし、自動車用シートや内装部品などを提供しているテイ・エステック株式会社。埼玉工場(行田)では、四輪車用のシートなどを生産しています。

直接体に触れるシートは、自動車の乗り心地や安全性を左右する大切なものです。同社は、「安全」「環境」「魅力商品」の3つの柱を軸に、安全性を維持したまま軽量化に取り組みむなど、地球環境にも配慮した快適で疲れにくいシートの研究に熱心に取り組んでいます。

「製品を作るのは機械ではなく人です。ですから私たちは、『人を大切にする経営』を目指しています」と語る総務課長の萩原さん。その確固たる経営理念をもとに作られた製品は、「2012年米国シート品質お

よび満足度調査でシートサプライヤー品質ランキング1位」など、国内外で高い評価を得ています。

また、環境保全活動など地域に密着した社会貢献活動を展開しています。行田工場は昭和40年に設立以降、月に一度工場周辺の清掃活動を行ったり、地域の小・中学生を対象にバスケットボール大会を開催したりと、地域の皆さんと交流を深めているそうです。

「世界の自動車内装企業として自立し、地域社会への貢献を通して、会社に関わる全ての人に喜ばれる企業になること」その目標に向かって、同社はまい進し続けます。行田市に根付いたグローバル企業として、これからも世界中の人々に喜びを与える製品を世に送り出していくことでしょう。

※このコーナーで紹介する会社を募集しています。特色ある業務を行っている会社の情報を広報広聴課広報広聴担当(内線318)までお寄せください。

イベント

第3回プロから教わる街のゼミナール「まちゼミ」

▼日時 8月1日(休)～31日(土)
▼場所 市内各店舗内 ▼内容 お店の方が先生になり、それぞれの専門知識を生かした少人数のゼミナールを開催 ▼その他 詳細は7月12日(金)の新聞折り込みまたは行田商工会議所ホームページを参照 ▼問 同会議所 ☎556-4111

ぎょうだはしご酒

▼日時 7月23日(火)午後5時30分 ▼集合場所 商工センター ▼内容 1軒30分で3店舗を飲み歩き、各店自慢のメニュー(一品と1ドリンク)を飲食する ▼チケット販売 行田商工会議所および参加店(7月12日(金)まで)3千円(7月13日(土)～19日(金))3千500円※事前購入制 ▼その他 抽選で参加者にはしご酒加盟全店で使える食事券が当たります(当日のみ有効)。ノンアルコールドリンクあり。参加は2人1組。 ▼問 同会議所 ☎556-4111

足袋蔵昔体験セミナー

▼日時 8月3日(土)午後2時～4日(日)正午 ▼場所 忠次郎蔵、牧禎舎 ▼内容 足袋蔵に泊まり、昭和前半ごろの子供たちの遊びや生活、行田の蔵めぐり、スイカ割り、うどん打ちなどを体験する ▼対象 小学4年生～中学3年生 ▼定員 25人(先着順) ▼参加費 3千円 ▼問・問 7月1日(月)～15日(月)に電話または、FAXでまちづくりミュージアム ☎・[FAX] 552-11010

2013年 国民平和大行進

▼日時 7月16日(火)午前9時～10時30分※小雨決行 ▼集合場所 市役所前 ▼行進コース 市役所前～商店街～市役所前～水城公園(報告集会・交流あり) ▼主催 国民平和大行進行田実行委員会 ▼後援 行田市 ▼その他 休憩・飲み物の準備あり。歩ける服装でご参加ください。 ▼問 行田協立診療所内 小野 ☎556-4581

平和のための行田戦争展

▶日時 8月3日(土)午前10時30分～午後5時
4日(日)午前10時～午後5時30分
▶場所 コミュニティセンターみずしろ

期日	時間	内容
3日	午前10時30分	長編アニメーション映画会「象のいない動物園」
	午後1時30分	角山武司さんによる講演「私の戦争体験記」
	午後3時30分	DVD鑑賞会 兵士の証言・東日本大震災福島原発事故
4日	午前10時	マジシャンのりによるマジックショー
	午前10時30分	長編アニメーション映画会「象のいない動物園」
	午後1時30分	井戸川克隆さん(元双葉町長)による講演「福島原発事故を考える」
	午後4時	ザ・ユニティーズによる平和コンサート

【両日とも】戦時中のポスター、原爆と人間展などパネル展示や戦時下の実物資料展示、ピースブロックづくりを行います。また、正午と午後3時におやつ50食(先着順)を提供します。

▶入場料 無料
▶主催 平和のための行田戦争展実行委員会
▶後援 行田市、行田市教育委員会
▶問い合わせ 北埼玉教育会館 ☎553-0744

広告物いろいろ展

▼日時 7月18日(木)～23日(火)午前10時～午後6時(23日は午後4時まで) ▼場所 八木橋百貨店オーブンギャラリー熊谷

(熊谷市仲町74) ▼内容 なんでもコレクター栗原喜文さんによる商店や企業のポスター、カレンダーなどさまざまな広告物を展示 ▼問 栗原 ☎090-1535-4460

広告

第93回光友会写真展

▼日時 7月19日(金)～21日(日)午前9時～午後5時(21日は午後4時まで) ▼場所 コミュニティセンターみずしろ ▼入場無料 ▼主催 行田光友写真会 ▼固 同会会長大澤☎55712452

講座・教室

こつばの教室

▼日時 8月～平成26年1月までの毎月第1月曜日(11月のみ第2月曜日)午後1時～3時 ▼場所 総合福祉会館「やすらぎの里」 ▼内容 言語聴覚士の指導により、発語やコミュニケーションの方法を学ぶ ▼対象 ケーシヨンの方法やコミュニケーションが難しいなどコミュニケーションが難しい満18歳以上の方(その家族など付き添いの方も参加可) ▼定員 15組(先着順) ▼参加無料 ▼固・固 7月16日(火)午前9時から直接または電話で行田市社会福祉協議会☎55715400

農業カルチャー講座

▼日時 8月24日(土)午前10時～正午 ▼場所 県立羽生実業高等学校 ▼講座名 夏休みの宿題をつくらう！(小さな盆栽コケ玉づくり) ▼対象 小・中学生 ▼定員 20人 ▼受講料 400円 ▼固 往復はがきに住所、氏名、電話番号、講座名を記入し、8月9日(金)までに県立羽生実業高等学校農業カルチャー講座係(〒34818502羽生市羽生323) ▼固 同校☎56110341

くぼたまさとのわくわく工作教室

▼日時 9月2日(月)午後3時 ▼場所 コミュニティセンターみずしろ ▼対象 小学生以上 ※親子優先 ▼定員 50組(申し込み多数の場合は抽選) ▼参加費 1人1千500円(3歳以上・材料費込み) ▼固 往復はがきに参加者全員の氏名、年齢、住所、電話番号を記入し、7月25日(木)(必着)までに行田おやこ劇場事務局向井(〒36110047行田市清水町12-4) ▼固 同事務局☎090-3816-5374

進修館高等学校 公開講座

講座名	日時	場所	内容	講師	対象	募集人数(先着順)	レベル	申込期間
【情報技術】 初めてのプログラミング～コンピュータで遊ぼう～	8月26日(月) 午前9時30分～午後0時30分	県立進修館高等学校総合情報実習室	簡単なゲーム製作	中島一紀さん	小学5年生～中学3年生	10人	基礎	7月1日(月)～8月1日(木)
【理科(生物)】 植物分類入門 2013	7月27日(土) 午前9時～11時30分	北本自然観察公園(北本市)	植物の観察	三上忠仁さん	一般	各25人(各講座ごとに受講可)	基礎～応用	随時
	8月17日(土) 午前9時～11時30分	進修館高等学校	埼玉県植物標本を見る					
	9月14日(土) 午前9時～11時30分	荒川河川敷(熊谷市)	植物の観察					

- ▶受講料 無料
- ▶申し込み 希望講座名、日時、住所、氏名(ふりがな)、電話番号を明記の上、はがきまたはFAX(様式自由)で同校※情報技術を申し込む場合は、電話でも可
【郵送】〒361-0023 行田市長野1320 埼玉県立進修館高等学校
【FAX】550-1058
- ▶問い合わせ 同校☎556-6291

広告

募 集

第28回「浮き城のまち行田
少年の主張大会」参加者

▼期日 11月17日(日) ▼応募要
件 市内在住の小学5・6年
生および中学生 ▼作文原稿
量および意見発表時間【小学
生】400字詰め原稿用紙2枚
〜2枚半を4分以内【中学生】
400字詰め原稿用紙3枚〜3
枚半を5分以内 ▼テーマ 未
来について考えること(希望・
提案・将来の夢)や学校・家庭・
地域・社会・友達のすることなど
について、日ごろ感じていること
や訴えたいことなど ▼開 9
月11日(水)までに原稿をひとつく
り支援課に持参 ▼固 同課 ☎
556-8319

行田市民卓球大会
夏季冠大会

▼日時 8月25日(日)午前9時
▼場所 行田グリーンアリーナ
▼種目 ①男子シングルス1
部・2部 ②男子ダブルス ③
女子シングルス1部・2部 ④
女子ダブルス ⑤男・女シニア
の部(65歳以上) ⑥中学生の
部(男子・女子シングルス)※
1人2種目までとし、男子シン
グルス2部とシニアの部の重複
は不可 ▼対象 市内在住・在
勤・在学の方 ▼参加費【シ

ングルス】一般・シニア600
円、中学・高校生500円【ダ
ブルス】一般1組800円、高
校生1組500円※連盟未登録
者は各種目2000円増し ▼
主催 行田市卓球連盟 ▼後
援 行田市教育委員会、行田市
体育協会 ▼開 7月31日(水)午
後7時までに郵送またはFAX
で大会事務局平塚(〒361
-0012 行田市下須戸
1395)【FAX】559-
2581 ▼固 同事務局 ☎
559-3714

第40回市長杯争奪
ソフトテニス大会

▼日時 7月28日(日)午前8時
15分※雨天の場合は8月4日
(日) ▼場所 富士見公園テニ
スコート他 ▼種目 一般
男子、一般女子 ▼試合方
法 トーナメント方式 ▼参
加費 1ペア【一般】1千円
【中学・高校生】600円※大
会当日徴収 ▼開 行田市ソ
フトテニス連盟のホームページ
(http://www.geocities.jp/
gyudasoftennis/)からダウ
ンロードした申込用紙に必要事
項を記入の上、7月14日(日)ま
でにEメールに添付して提出
【Eメール】conburi.takato@
docomo.ne.jp ▼固 問庭 ☎
090-1110512571

**(公財)行田市産業・文化・
スポーツいきいき財団**

申し込み・問い合わせ

 産業文化会館 TEL 556-6371 FAX 556-6372	 古代蓮会館 TEL 559-0770 FAX 559-0784
 商工センター TEL 553-0510 FAX 553-2021	 グリーンアリーナ TEL 553-3377 FAX 553-0487

<http://www.ikiiki-zaidan.or.jp/index.html>

**ii 商工センター臨時休館
のお知らせ**

8月10日(土)・11日(日)は、全施
設定期点検のため、臨時休館と
なります。

**その他の施設
初心者短期集中
スイミング教室**

▼日時 ①7月29日(月)〜8月2
日(金) ②8月19日(月)〜23日(金)
いずれも午後3時〜3時50分
(全5回) ▼場所 市民プール
▼対象 小学1・2年生の初心
者(顔浸け、バタ足ができる程
度) ▼定員 各20人(先着順)
▼参加費 2千500円 ▼
その他 ①・②両方の参加はで

きません。 ▼開 7月16日(火)
午前8時30分から市民プール窓
口で受け付け

古代蓮物語

▼日時 8月4日(日)午後2時開
演 ▼場所 商工センターホー
ル ▼内容 幻想的な光の中で
音楽に合わせて舞い、語りで表
現する古代蓮ロマンを、ご覧ください。

**古代蓮会館 行田市
ゼリーフライの大使
潮崎ひろのコンサート**

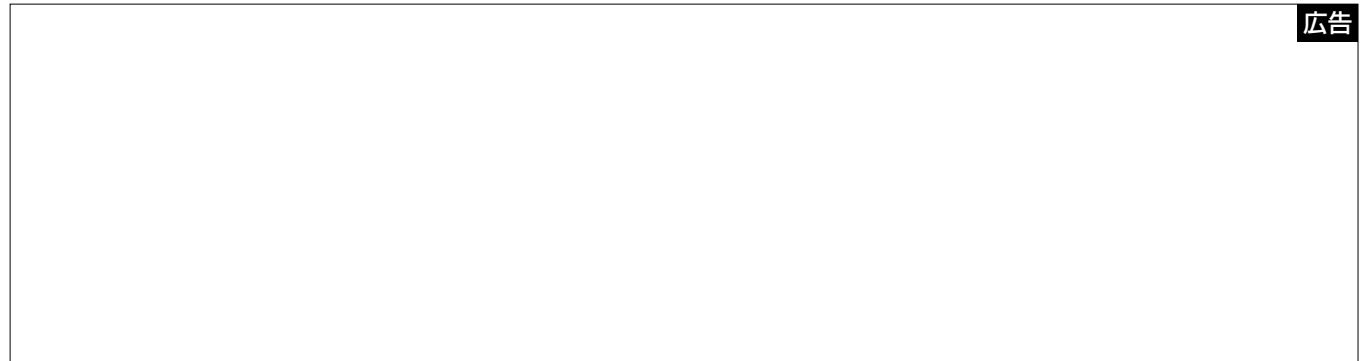
▼日時 7月21日(日)午前10時
▼場所 古代蓮会館休憩所 ▼
入館料 大人400円、小人
200円※未就学児無料



出演 花柳寿々司
郎、忍の
行田の昔
ばなし語
り部の会
他 ▼原
作 田代
敬二 ▼
演出 草
薊馨 ▼
入場無料

出 演 柳 寿 々 司
郎、 忍 の
行 田 の 昔
ば な し 語
り 部 の 会
他 ▼ 原
作 田 代
敬 二 ▼
演 出 草
薊 馨 ▼
入 場 無 料

広告



彩の国・埼玉りそな銀行
第44回埼玉文学賞

▼応募要項 県内在住・在勤・在学の方は題材自由。県外の方は、埼玉の事物、風土、人間、歴史などをテーマにしたもの
▼注意事項 ①4000字詰め原稿用紙を使用し、小説は50枚以内（印字した場合は枚数換算を明記すること）、詩は3編、短歌は20首、俳句は20句で、同一テーマによる連作も可 ②未発表作品であること ③他紙（誌）への二重応募は認めない ④入賞作品の権利は埼玉新聞社に帰属する ⑤応募作品は返却しない ▼賞金 【小説部門】100万円 【詩部門】30万円 【短歌部門】30万円 【俳句部門】30万円 ▼応募方法 住所、氏名（本名）、年齢、職業、簡単な略歴、文学歴、電話番号を明記の上（様式自由）、8月31日（土）（当日消印有効）までに、埼玉新聞社編集局文化くらし部「埼玉文学賞」〇〇部門係（〒333-18686さいたま市北区吉野町2-282-3）
▼発表 10月下旬の埼玉新聞紙上 ▼問い合わせ 同新聞社 ☎048-653-9027

他施設
その施設
「夏期限定」
市民プールスタッフ

一般監視員
▼採用期間 7月18日（木）～8月31日（土） ▼勤務時間 ①午前9時30分～午後5時30分 ②午前9時30分～午後2時 ③午後0時45分～5時30分 ④午後5時30分～9時※勤務割表による口トーション勤務 ▼応募資格 高校生以上の方（満15歳になつて最初の3月31日を迎えている方）で、25メートル程度泳げる方※監視員経験者歓迎 ▼採用人数 30人 ▼時給 【高校生】昼間800円、夜間780円 【一般・大学生】昼間850円、夜間800円
プール受付
▼採用期間 7月18日（木）～8月31日（土） ▼勤務時間 午前9時30分～午後4時30分※週3～4日程度のローテーション勤務 ▼応募資格 18歳以上の方 ▼採用人数 若干名 ▼時給 800円
一般監視員・プール受付いずれも
▼面接日 7月13日（土） ▼申込み 7月11日（木）までに履歴書（写真貼付）と申込書（いきいき財団ホームページからダウンロード可）を市民プール窓口にて持参
▼問い合わせ 同プール ☎555-2455



行田寄席

▼日時 10月6日（日）午後2時30分開演 ▼場所 産業文化会館ホール ▼出演 三遊亭円楽、春風亭昇太、テツ&トモ、三遊亭鬼丸、三遊亭楽京 ▼入場料 全席指定2千700円 ▼チケット取り扱い 7月13日（土）午前9時から産業文化会館他各プレイガイドで発売（電話受け付けは翌日午前10時から）



手づくり紙ねん土細工
講座「古代蓮のチヨウ」

▼日時 7月28日（日）午前10時～正午 ▼場所 古代蓮会館休憩所 ▼参加費 250円（材料費） ▼協力 吉田初代さん（全国創作ねん土人形の会サン・クラブト・ドール） ▼入館料



古代蓮会館企画展I
古代蓮の里友の会会員
作品展「蓮」



大人400円、小人200円
※未就学児無料 ▼申込み 開催時間中随時受け付け



古代蓮会館ハーモニカ
コンサート

▼日時 7月27日（土）午前10時 ▼場所 古代蓮会館休憩所 ▼ハーモニカ演奏者 加藤栄さん ▼入館料 大人400円、小人200円※未就学児無料

広告

いにしへの行田の歴史を探る

いにしへの行田の人々の作った家、水路、墓、井戸などの痕跡（遺構）や、人々が使った土器、石器など（遺物）は、長い年月の間に、地盤沈下や洪水などの中で埋もれてしまっています。このような埋もれた人々の生活の痕跡を遺跡といえます。現在、行田市内には188カ所の遺跡が確認されています。

遺跡は、いにしへの歴史を伝える貴重な文化財で、本来は保存すべきものですが、土木工事などでどうしても遺跡を破壊しなければならぬ場合には、工事前に発掘調査を行い遺跡を記録保存することが法で定められています。

これまで紹介してきた行田の古代の歴史は、記録保存などでの発掘調査を積み重ねて分かってきたことなのです。左上の写真は、発掘



発掘開始時



発掘終了時

調査で遺跡の上に積もった土を取り除いた所です。黄色い土と黒い土が見えますが、黒い土の部分は古代の水路が埋まった跡です。この黒い土の部分を、黄色い土が出るまでさらに掘り下げていきます。何本かの水路が交差していますが、新旧を見分けて、年代の新しい水路から順に掘っていきます。水路の中から発見された遺物は、その位置と高さを記録し、水路が使われていたときに入った遺物か、後で水路が埋まったときに流れ込んだ遺物かを判定して、水路の使われていた時代を明確にしていきます。そして掘り上がったのが左下の写真です。

調査の結果、平安時代から江戸時代にかけての土地利用と水路の移り変わりが明らかにになりました。こうした調査を繰り返すことで、地域の細かな歴史が明らかになっていきます。
（文化財保護課 中島 洋一）

こぜにが with フラベえ ちゃん行く! たび 足袋とくらしの博物館

このコーナーでは、行田の歴史や名所、名物などを行田ゼリーフライキャラクターのこぜにちゃんが分かりやすく紹介します。



「足袋蔵のまちぎょうだ」を代表する建物「足袋とくらしの博物館」。大正11年(1922)に建てられた足袋工場をそのまま利用し、NPO法人ぎょうだ足袋蔵ネットワークの皆さんによって平成17年に開館したんだ。

昔の様子を再現した館内では、足袋づくりの実演や自分だけのオリジナル足袋を作る「My足袋づくり」が体験でき、さらには、行田の足袋や足袋関連産業の歴史も紹介しているよ。足袋の歴史と文化が詰まった博物館に、ぜひ遊びに来てくださいね。※開館は土・日曜日午の午前10時から午後3時で、My足袋づくり体験は予約制となっています。問い合わせの上、お越しください。

今月の表紙 6月1日、忍城址東門で第4期忍城おもてなし甲冑隊がお披露目されました。新メンバーに足軽「あお」が加わり、久々に勢ぞろいしたこの日。会場に詰め掛けた大勢の観客やファンの前で、力強い演舞やユーモア溢れるトークを披露しました。さらに「行田の魅力を一人でも多くの方に発信していきたい」と力強く宣言した甲冑隊。今後の活躍に期待が高まったイベントとなりました。

- 市報ぎょうだに掲載されているあなたの写真を差し上げます。ご希望の方は、広報広聴課広報広聴担当(内線318)まで。
- 市民の皆さんの市政に対するご意見をお待ちしています。
- 市報をCD-Rに録音したものを希望者宅にお届けします。ご希望の方は、広報広聴課広報広聴担当(内線318)までご連絡ください。

